

# 令和4年度 地域学校協働活動実践交流会及び 第2回新・放課後子ども総合プラン指導者研修会報告 (長崎県社会教育関係者等スキルアップ講座)

【日時】令和4年11月15日(火)9:30~12:20

【会場】長崎県庁1階大会議室

地域の様々な団体がつながり協働することで、「学校を核とした地域づくり」を推進することが求められる中、学校教育関係者・社会教育関係者が一堂に会し、実践交流を行うことで、地域子ども教室をはじめとする地域学校協働活動についての理解を深め、ネットワークを広げるとともに、指導力・実践力・コーディネート力の向上を図ることをねらいとしました。

## 【内容】

### ◆実践発表

#### ①五島市岐宿小学校 教頭 濱端 修 氏

(コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の実践:学校側から)

五島市立岐宿小・岐宿中合同の学校運営協議会である「一步前の会」による地域と学校をつなぐ活動について、若者の地元定着を共通課題として地域とのふれあい交流、伝統文化の継承、小学校と中学校の合同でのあいさつ運動など事例を踏まえ発表いただきました。

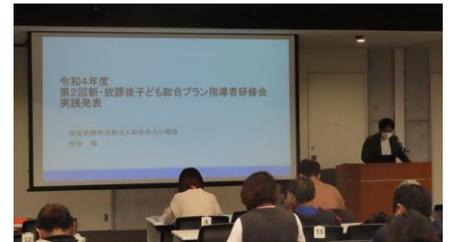


#### ②特定非営利活動法人ゆめみらい稲佐 (いなさっこクラブ)

理事長 守屋 翔 氏

(新・放課後子ども総合プラン・放課後児童クラブ)

日々の地域子ども教室での活動を通じて、放課後児童クラブと地域子ども教室との違いや、新・放課後子ども総合プランによる児童クラブ・子ども教室の一体型のメリットとして地域とつながる機会を得られること、人材・場所の確保が課題であることなどを発表いただきました。



#### ③平戸市紐差小学校区通学合宿 紐差婦人会 会長 小田 サチ子 氏

中部地区青少年健全育成会連絡協議会 会長 北川 信千穂 氏

平戸市立中部公民館主任主事 沖田 佳介 氏

(通学合宿の実践:地域の側から)

平戸市紐差地区で実施された通学合宿で、地域での買い物、地域におけるもらい湯などの活動を通し、子どもたちのコミュニケーション能力が向上したこと、地域の方と子どもたちのつながりがより深まったことなどを発表いただきました。



#### ④地域子ども教室西諫早教室 代表 陣野 恵 氏

地域コーディネーター 西川 亨 氏

(新・放課後子ども総合プラン・地域子ども教室)

地域子ども教室において踊りやゲートボール、竹細工づくりなどのプログラムを提供し、子どもの学びの充実を図り、多世代交流を行っている事例を紹介していただきました。



### ◆交流会

各ブースに分かれて、参加者がもっと詳しく知りたい活動について意見交流を行いました。他の地域の方や様々な立場の方たちと情報交換をすることにより思いを共有するとともに、今後の取組につなげることができる有意義な交流会となりました。

参加者からは、「それぞれのブースでより地域の方の想いを聞くことができてよかった」「子どもに対する熱意が活動するうえで、必要であることを改めて認識させられた」「みなさんの真剣な思いを感じることができてよかった。私も「思い」を忘れずに、活動していきたい」等の感想が聞かれました。

